

1 労働指標

わが国の経済は、平成 24 年を景気の谷として、それ以降、緩やかな回復を続けてきた。しかしながら、米国の関税政策や円安等を背景とした原材料価格の高騰などが経済に大きな影響をもたらしている。

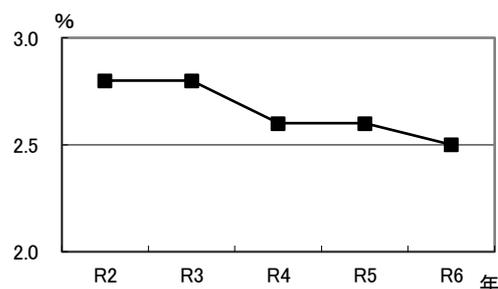
雇用動向においては、全国の完全失業率は、2.5%と、前年から0.1ポイント改善した。また、本市の有効求人倍率は、令和 4 年度は 0.88 倍とやや改善したが、令和 6 年度は 0.82 倍で、前年度から変動がなかった。

(1) 完全失業率の動向

全国

年	完全失業率 (%)
令和 2 年	2.8
3 年	2.8
4 年	2.6
5 年	2.6
6 年	2.5

(総務省「労働力調査年報」)

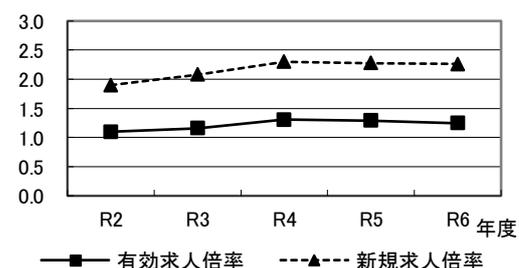


(2) 求人倍率の動向

①全国

年度	有効求人倍率	新規求人倍率
令和 2 年	1.10	1.90
3 年	1.16	2.08
4 年	1.31	2.30
5 年	1.29	2.28
6 年	1.25	2.26

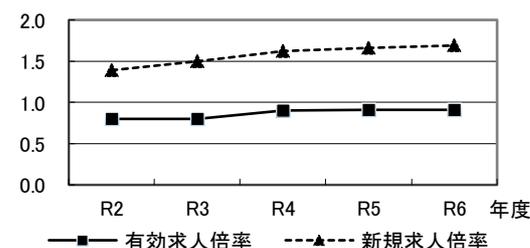
(厚生労働省「一般職業紹介状況」)



②県

年度	有効求人倍率	新規求人倍率
令和 2 年	0.80	1.39
3 年	0.80	1.50
4 年	0.90	1.62
5 年	0.91	1.66
6 年	0.91	1.69

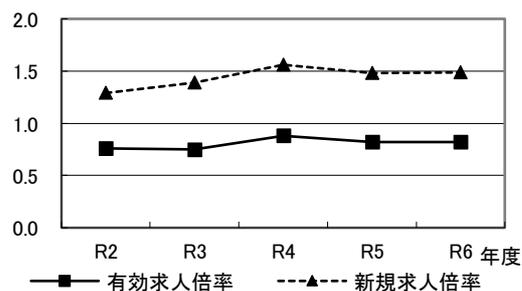
(神奈川県労働局「神奈川県労働市場速報」)



③相模原管内 ※相模原管内とは、相模原市である。

年度	有効求人倍率	新規求人倍率
令和 2 年	0.76	1.29
3 年	0.75	1.39
4 年	0.88	1.56
5 年	0.82	1.48
6 年	0.82	1.49

(相模原公共職業安定所「業務概況」)



2 労働環境

急速な少子・高齢化、労働者の意識の多様化等が進む中で、ワーク・ライフ・バランスを可能とする環境整備が求められている。

県内の労働者一人あたりの年間総実労働時間は、令和6年では1,558時間と前年に比べ4時間減少した。また、所定外労働時間は令和4年の116時間から、令和5年度は126時間となり、10時間の増加となり、令和6年度についても前年度から変動がなかった。

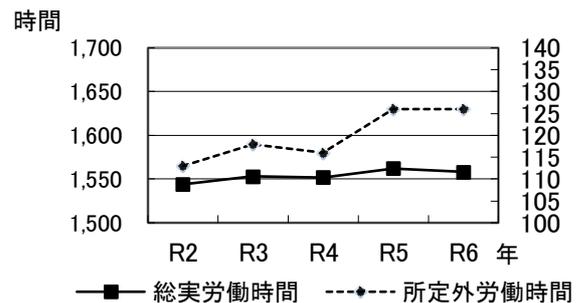
労働災害の状況は、全国では、令和6年には135,718人と前年に比べ347人増加した。相模原管内においては、令和6年は701人と前年に比べ35人増加した。

(1) 労働時間の推移

県内

年	総実労働時間	所定外労働時間
令和2年	1,544	113
3年	1,553	118
4年	1,552	116
5年	1,562	126
6年	1,558	126

(神奈川県「毎月勤労統計調査」)

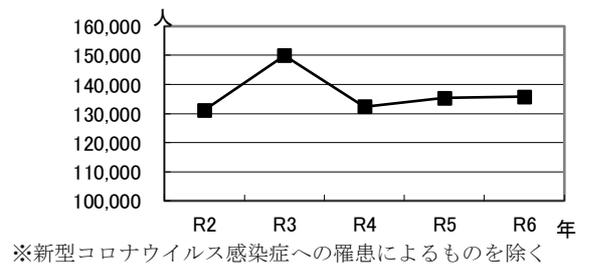


(2) 労働災害の推移 (全産業)

①全国

年	死傷者数 (休業4日以上) (人)
令和2年	125,115
3年	130,586
4年	132,355
5年	135,371
6年	135,718

(厚生労働省「労働災害発生状況」)

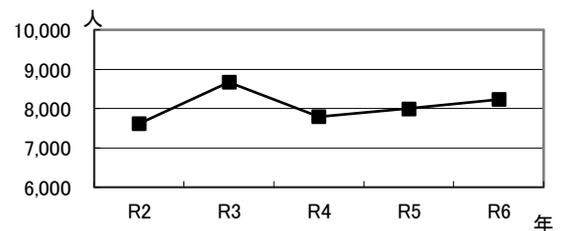


※新型コロナウイルス感染症への罹患によるものを除く

②県

年	死傷者数 (休業4日以上) (人)
令和2年	7,204
3年	7,560
4年	7,792
5年	8,002
6年	8,231

(神奈川県労働局「労働災害発生状況」)

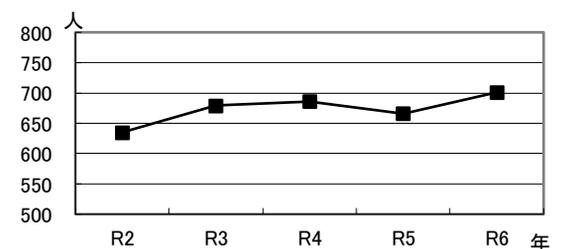


※新型コロナウイルス感染症への罹患によるものを除く

③相模原管内 ※相模原管内とは、相模原市である。

年	死傷者数 (休業4日以上) (人)
令和2年	635
3年	679
4年	686
5年	666
6年	701

(神奈川県労働局「労働災害発生状況」)



※新型コロナウイルス感染症への罹患によるものを除く

3 雇用対策

相模原市総合就職支援センター

ハローワーク相模原や相模原市就職支援センターなどの就労支援機関を集約した「相模原市総合就職支援センター」を平成25年6月3日に開設し、求職者の状況に応じたきめ細かな就労支援を実施している。

(所在地) 相模原市緑区橋本6丁目2番1号 シティ・プラザはしもと6階

(開所時間) 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)

午前8時30分～午後5時

(実施状況)

年 度	令和2年	3年	4年	5年	6年
総来所者数(人)	11,108	10,996	9,915	8,905	8,414
利用者実人数(人)	3,564	3,628	3,526	3,461	3,423
進路決定者数(人)	831	954	946	917	1,030

(1) ハローワーク相模原(一部機能)

ア 職業紹介・相談コーナー

求職者は、ハローワークの持つ豊富な求人情報を窓口で相談しながら探すことができ、希望する求人があった際には、応募状況の確認や企業との面接日程等の調整を行った上で、紹介状が発行される。

イ 求人情報検索コーナー

ハローワークの求人検索機を設置しており、全国のハローワークの求人情報を閲覧できる。

(2) 相模原市就職支援センター

厳しい雇用情勢の改善を図るため、平成17年7月1日から相模原市就職支援センターを設置し、キャリアカウンセリング・職業紹介、求人開拓、求職者支援講座等を行い、就職が困難な方々(若年者、母子家庭の母等、生活保護受給者、女性など)を支援している。

(実施状況)

年 度	令和2年	3年	4年	5年	6年
カウンセリング件数(件)	4,420	5,320	5,164	4,665	5,148
就職者数(人)	258	316	361	310	330

(3) さがみはら若者サポートステーション

若者の職業的自立を促進するため、平成21年7月1日に地域若者サポートステーションを設置し、若者支援機関、民間支援団体等で構成されるネットワークを構築しながら、若者が抱える様々な課題に対する支援を行っている。

(実施状況)

年 度	令和2年	3年	4年	5年	6年
相談件数(件)	3,488	4,777	5,120	4,335	4,043
登録件数(件)	103	119	112	101	87
就職・就学者数(人)	66	90	82	85	66

4 勤労者福祉

公益財団法人相模原市勤労者福祉サービスセンター（愛称：あじさいメイツ）

市内在住、在勤の勤労者等を対象として、生活の安定、健康の維持増進、自己啓発及び余暇活動等に関する事業等総合的な福祉事業を実施することにより、勤労者等の福祉の向上を図り、もって企業の振興及び地域社会の活性化に寄与することを目的に設立された。

（所在地） 相模原市緑区西橋本5丁目4番20号（サン・エールさがみはら内）

（設立年月日） 平成2年4月1日（平成24年4月1日に公益財団法人へ移行）

（基本財産） 2億円（相模原市8,000万円出捐、相模原市中小企業共済会1億2,000万円出捐）

（加入状況） 事業所数 1,440事業所、会員数 19,502人（令和7年4月1日現在）